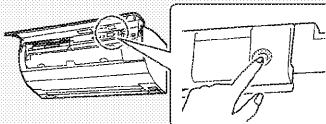
No.	メニュー項目	設定項目	設　定	機能内容
1	**自動復帰設定**	30分	快適自動運転へ戻る一定時間を、1時間または30分に設定できます。 ● 下記の運転中は、自動復帰しません。 ストリーマ空気清浄、送風、ランドリー	運転モードや設定温度を変更しても、一定時間が経過すると自動的に快適自動運転へ戻ります。 ● 快眠タイマーは、起床時刻後に設定した時間を経過すると自動復帰します。 ● 快適自動運転中に、設定温度を変更したとき（除湿冷房時は適温より下げる、暖房時は適温より上げる）は、設定した時間が経過すると設定温度は適温、風量・風向上下は「自動」に戻ります。▶11ページ リモコンの設定表示は戻りません。 ● リモコン操作を行うと、操作をした時点から設定した時間を経過するまで、自動復帰しません。
		1時間		
		切※	快適自動運転に戻りません。	
2	**自動運転風向**	風向自動※	快適自動運転時に、風向上下は自動になります。	快適自動運転時の上下の気流を設定します。 前回の風向設定を継続したい場合は、「風向手動」に変更してください。
		風向手動	快適自動運転時に、風向上下は前回設定を継続します。	
3	**ゆらぎ設定**	自動※	ゆらぎ風量「自動」を設定します。	風向上下「ゆらぎ」時の風量を設定します。 運転音が気になるときは「弱」を設定してください。
		弱	ゆらぎ風量「弱め」を設定します。	
4	**おはよう予約**	入※	おはよう予約を行います。	時刻入タイマーを予約すると、その時刻にリモコンの設定温度になるように、最長約1時間前から運転を始めます。
		切	時刻入タイマーの時刻に運転を開始します。	
5	**ドライキープ**	入	ドライキープを行います。	室内温度、湿度が設定温度、湿度より低くなったとき、室内外ユニットのファンを停止して、お部屋を快適な湿度に保ちます。 ● 除湿、除湿冷房、冷房運転時に動作します。
		切※	ドライキープを行いません。	

※初期設定です。

ドライキープについて

- ドライキープ「入」のとき、除湿、除湿冷房、冷房運転を開始すると、室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働き、約40秒間、風が出ません。
- 室外ユニットが動き出す前に、設定温度よりも室内温度が上昇する場合があります。

ご購入時の設定を変更する

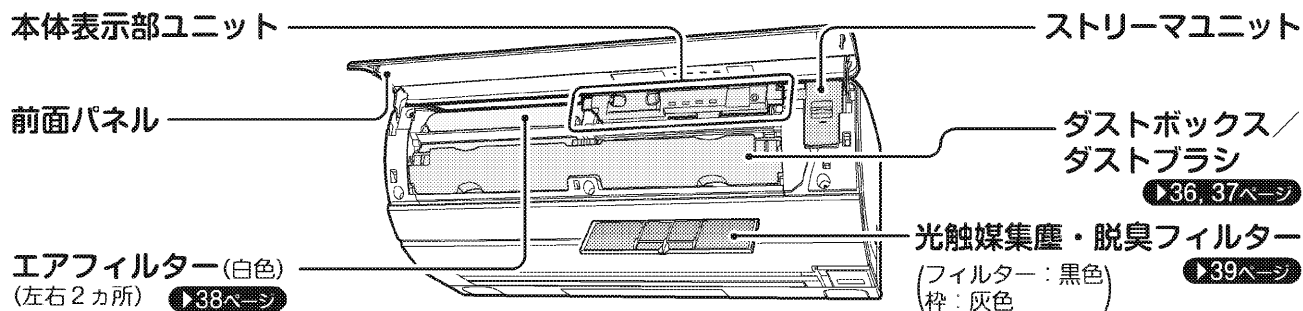
No.	メニュー項目	設定項目	設　　定	機能内容
6	部屋形状	縦長 中央※	風向左右が 左右均等になります。	お部屋の形状と室内ユニットの据付位置の関係をリモコンに設定することで適切な風向制御を行います。空調したいお部屋の形状に合わせて、縦長、横長を設定してください。 ● 右すみ、左すみの設定を正しく行わないと、気流設定によっては、適切な風向制御ができなくなる場合があります。 ● 据付位置の設定内容によってセンサー風向および風向左右設定時の風向範囲（【風向左右】で選択できる風向）が変わります。 ■ 設定の目安 2㎝～50㎝の場合は、左すみ／中央に設置する場合は、中央／2㎝～50㎝の場合は、右すみ
		縦長 右すみ	風向左右が 左寄りになります。	
		縦長 左すみ	風向左右が 右寄りになります。	
		横長 中央	風向左右が 左右均等になります。	
		横長 右すみ	風向左右が 左寄りになります。	
		横長 左すみ	風向左右が 右寄りになります。	
7	左右吹き	入※	風向左右の範囲を制限しません。	左右の風向範囲を制限する設定をします。 ● 左右吹きの設定内容によって、センサー風向および風向左右設定時の風向範囲（【風向左右】で選択できる風向）が変わります。
		切	風向左右の範囲を制限します。	
8	ナビ表示	入	ナビ表示を表示します。	お得な運転への案内表示を設定します。 ● ナビ表示の確認は【お知らせ】を押してください。
		切※	ナビ表示を表示しません。	
9	電力積算リセット	電力積算をリセットします	カウントしている消費電力積算値を0kWhにリセットします。	電力積算をリセットします。 ● 消費電力量の確認は【お知らせ】を押してください。 ● CO_2排出量、電気代表示のときもリセットします。
10	電力表示方法	電気代※	電気代は、消費電力と設定された電気代単価をもとに算出して表示します。	消費電力の表示方法を設定します。 ● 消費電力量は9999kWhまで積算表示します。9999kWhを超えると0kWh表示になります。また使用日数も999日を超えると0日表示になります。（日数は本体の電源が入っている期間の積算）目安としてご使用ください。電気代、CO_2排出量は、消費電力量から算出されます。 消費電力量は0.1kWh単位（50kWhまで。以降は1kWh単位）、電気代は1円単位（500円まで。以降は10円単位）、CO_2は0.1kg単位（25kgまで。以降は0.5kg単位）表示します。
		CO_2	CO_2排出量は、0.559kg/kWh（環境省平成22年度の電気事業者別実排出係数・調整後排出係数）より算出して表示します。	
		消費電力	使用した電力を表示します。	
11	電気代単価	1円～50円	● 1～50円／kWhの範囲で設定できます。 ● 初期設定は「22円／kWh」です。	1kWhあたりの単価を設定します。 【▲▼】を押すごとに1円ずつ変わります。

※初期設定です。

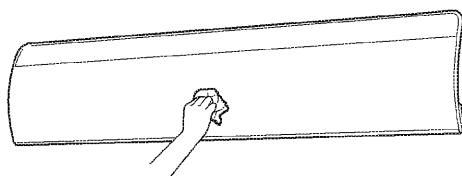
No.	メニュー項目	設定項目	設定	機能内容
12	表示明るさ	明※	通常の明るさです。	本体表示部のランプの明るさを切り換えます。
		暗	暗めの明るさです。	
		切	消灯します。	
13	音量	大	大きめの音量です。	受信音の音量を設定します。
		小※	通常の音量です。	
		切	無音になります。	
14	コントラスト	1～5	● 1～5から選べます。 初期設定は「3」です。 ● 数字が大きくなるほど表示は濃くなります。	リモコン表示部の濃淡を設定します。
15	アドレス設定	決定2秒押しで送信 1※	初期設定はどちらも「1」です。 **【設定方法】** **アドレス「2」に設定する場合** 1．前面パネルを開けて 34ページ、電源プラグを差し込むか、ブレーカーを入れる。 2．「2」を選択する。 3．[決定] を2秒押して送信する。運転ランプ（緑色）が約1分間点滅します。（異常の点滅ではありません。） 4．運転ランプの点滅中に室内ユニットの運転／停止ボタンを押す。 運転ランプの点滅中に設定できなかった場合は、もう一度はじめから設定してください。	同じお部屋に室内ユニットを2台設置する場合、 1つのリモコンで2台動作させたくないときに設定します。 一方のリモコンと室内ユニットを「2」に設定すると、 切り換えた室内ユニットとリモコン間だけ送受信します。
		決定2秒押しで送信 2		
16	チャイルドロック	決定2秒押しで設定	[決定] を約2秒間押すと チャイルドロックします。	お子様が誤ってリモコンを操作するのを防ぎます。 チャイルドロック 解除：メニュー が表示され [メニュー] 以外のボタン操作はできません。
		決定2秒押しで解除	[決定] を約2秒間押すと チャイルドロックを解除します。	

※初期設定です。

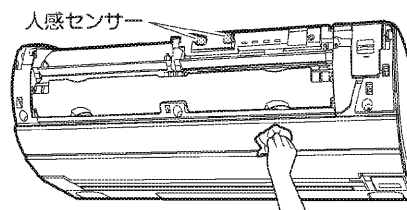
お手入れのしかた

⚠ 注意
お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切る。

前面パネル

汚れが気になるときに ふき取り

- 水または液体中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふく。

室内ユニット／人感センサー

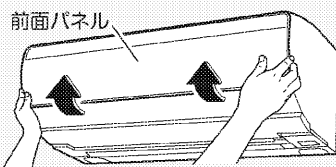
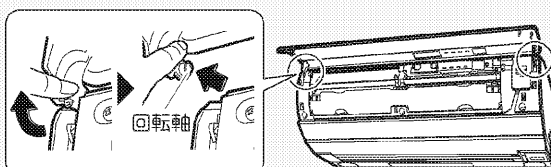
汚れが気になるときに ふき取り

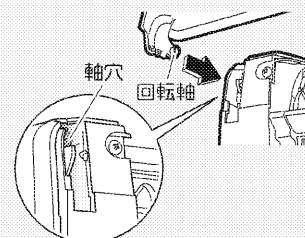
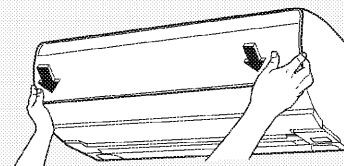
- やわらかい布でからぶきする。

前面パネルの裏側と人感センサーのレンズ部も汚れをふき取ってください。

前面パネルの取外し

⚠ 注意
- 前面パネル脱着の際は、丈夫で安定している台を使用し、足もとに十分注意する。
- 前面パネルが落ちないようにしっかりと手で支えて操作する。

1 電源プラグを抜くかブレーカーを切る。

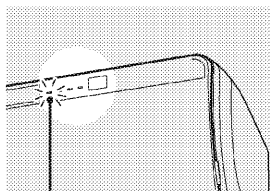
2 前面パネルの両側に指をかけて、パネルが止まる位置まで開ける。

3 前面パネルを取り外す。
- 左側の回転軸を外側へ押しながら、前面パネルを押し上げて外す。(右側も同様に外す。)
- 左右の回転軸を外した後、前面パネルを手前に引いて取り外す。

前面パネルの取付け

1 前面パネルの左右の回転軸を室内ユニットの軸穴に合わせて取り付ける。

2 前面パネルをゆっくり閉じ、両端を押す。

前面パネルが、確実に取り付けられていることを確認してください。

⚠ 注意

- 室内ユニットの金属部に手を触れない。(けがの原因)
- 次のものは使用しない。(変形や変色、傷の原因)
  - 40℃以上のお湯　・ベンジン・ガソリン・シンナーなどの揮発性のもの　・みがき粉　・タワシなどの硬いもの

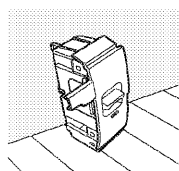
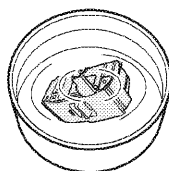
ストリーマユニット

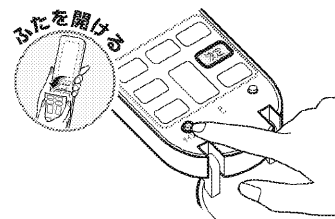
■ タイマーランプが点滅するとき、またはシーズンに1度

タイマーランプ(橙色)

ストリーマおそうじサインについて

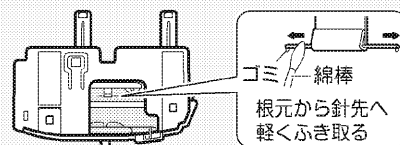
1800時間以上運転するとタイマーランプが点滅してお知らせします。
ストリーマおそうじサイン点滅中はストリーマ放電できません。

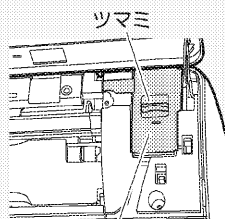
つけおき **ふき取り**

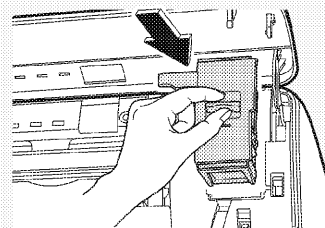
①ぬるま湯または水につけおきする。(約1時間)
②綿棒またはやわらかい布で汚れを落とす。(ゴム手袋使用)
③流水ですすぎ、水気を切る。
④風通しのよい日陰で乾燥する。(約1日)

お手入れ終了後 ストリーマおそうじサインリセット

お手入れ後、電源プラグを差し込むかブレーカーを入れ、運転しない状態で
サインリセット **を押して** 決定 **を押す。**
▶9ページ

- ストリーマおそうじサインが消灯します。

■ 針にゴミが付着している場合

針に付着したゴミを、綿棒などのやわらかいものに水や液体中性洗剤をしみ込ませて軽くふき取ってください。
ゴミをふき取る際は、針が変形しないように注意してください。
針が変形すると脱臭能力が低下します。

ストリーマユニットの取外し

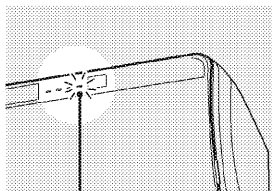
ツマミを持ち、手前へ引き出す。

ストリーマユニットの取付け

ストリーマユニットを奥まで押し込んで取り付ける。

お願い

- 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。
- 液体中性洗剤は洗剤の注意書きに記載された方法で使用し、使用後は洗剤が残らないように十分に水洗いしてください。
- 粉末洗剤やアルカリ性、酸性洗剤を使用したり、硬いタワシなどでこすらないでください。(変形、破損、金属部のサビの原因)
- 布などのせんいクズが残らないようにしてください。(誤作動の原因)
- ストリーマユニットは分解しないでください。

お手入れのしかた

ダストボックス

■ 内部クリーン・おそうじランプが点滅するとき

内部クリーン・
おそうじランプ(緑色)

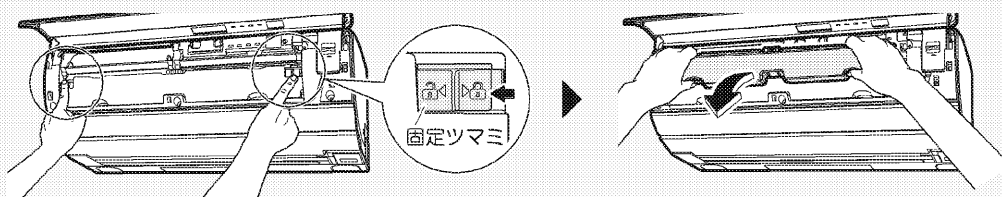
ダストボックスおそうじサインについて

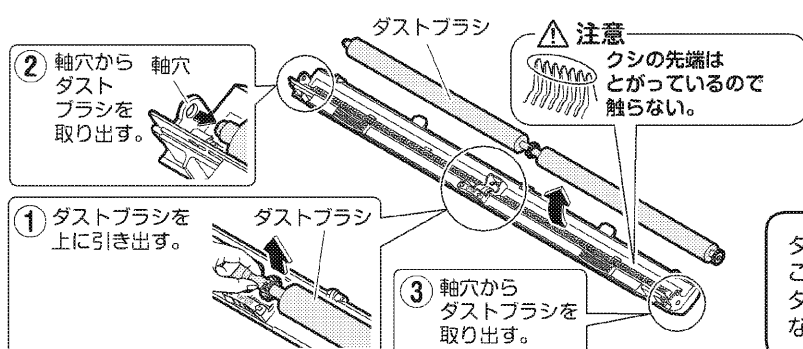
フィルター掃除運転(自動・手動)によりダストボックス内にホコリがたまる、またはダストブラシが汚れると、内部クリーン・おそうじランプが点滅してお知らせします。
ダストボックスおそうじサイン点滅中は、フィルター掃除運転ができません。

掃除機 または **水洗い**

- ダストボックスとダストブラシのホコリを掃除機で吸い取る。
- 水洗いをした場合は、日陰でよく乾かす。

ダストボックスの取外し

1 左右２ヵ所の固定ツマミ(青色)を 🔓 側にし、ダストボックスを両手でゆっくり引き出す。

2 ダストボックスを開ける。

ダストブラシの取外し／取付け

- 取り付けは、以下の手順で行ってください。
  ①左右の軸穴にダストブラシを取り付ける。
  ②ダストブラシを押し込む。

ダストブラシは確実に取り付いていることを確認してください。
ダストブラシが回転せず、運転しなくなる場合があります。